### 関西美術家平和会議 4年 新春講演会

# 生きた証・大地のなかで 百瀬邦孝さんの世界



## 百瀬邦孝さんのプロフィール

1947年生まれ。日本美術会会員 美術集団「地 平」会員 美術家平和会議会員。日本アンデパンダ ン展、地平展、平和美術展、新しい方へ展、他グル-個展等多数

の中部博之さんの乾杯で和や 昨年の平和美術展以来の再会 かに始まりました。百瀬さん の司会ですすめられ、 た。平美事務長山田泰子さん の場でもあり30名が集いま\_ 第2部の新春懇親会では、

演する百瀬さん 身振り手振り講 に参加 県松本地域の農村で農業作業 制作活動にとりくん しながら でおられます。 いころは「生きた 社会活動

創作活動で「社会への貢献

和会議への入会へのお誘いも

あり2時間があっという間に

熱っぱく語って

過ぎました。

参加者の声

アンケートから

いてきたそうですが、 証をのこしておきたい」

現在は

どほぼ全員が発言、

美術家平

演した百瀬邦孝さんは、 心をたたくもの」と題して講 第一部の「大地の中で・・・

現代アート的な立体作品も 彩着色の和紙の大作、さらに 汁作品から、大胆な発想の色 おられました。 の作品は、 スクリーンに映された多く 繊細な日本画の黒

しながら 受けました。好きな作風です。 共感します。 × 自分の言葉で表現することに は別にとてもモダンな印象を 心をたたくもの」に出合 稲の絵は、作者の意図と 60代・女性

農」に関連したテーマが多

制作された作品の時代背

京の解説もあり納得\_

屋義で感動的な講演会となり つなずく人も多く、とても有

・」とても励まされました。 分の立ち位置でかけばいい・ いっぱい表現していく」「自 たいなー、と思いました。 える感性を失わないように 「その人が、その人らしく精 すばらしかった!!このと

画家の百瀬邦孝氏を招いて大阪市北区の大 つづいて行われた、 (地階・EN) で開かれ、 懇親会には30名が参 37名の参加が は

深めました。 加し講演会の感想や今年の抱負などを語り合い親睦を ありました。 阪弁護士会館 1月25日、 新春恒例の関西美術家平和会議の一新春講演会し



2月 2014年 1 3

関西美術家平和会議 広報部発行

■事務局/〒530-0054 大阪市北区南森町2·2·14 TEL 06-6311-1236 FAX 06-6311-1238

#### 知 tì t 6

## 回平美展実行委員会

第63回関西平和美術展の運営 に当たる第一回実行委員会が下 記のとおり開催されます。皆様 の積極的なご参加、ご協力をお 願いします。

日時 3月2日(日) 午後1時半開場 2時開会 エルおおさか 5階504号室

※今年から会期が約一ヶ月前倒し になります。ご承知おきくださ

私の心に感じさせられました。

どんな絵を描きたい、なん

ひ聞きたいと思っていました。

自瀬さんの一言、ひとこと、

り、さがし、悩んでいた時に たけど、描くことにゆきづま

この講演会の案内が・・・、

の質問や自分の創作問題な

じさせてもらいました。

何が真実でよろこびなの、

全部感動だった。本当のもの、

描くの、とにかく話の中身、

かずして作家としての自分で クにためらいなく、 × あり是非白瀬先生の講演を感 号位の 日本画で表現してきま をテーマに300号~100 はないとの強い思いが、 た。今日、そういうことも 3・11が起り、 60代•女性 これを描 このショッ

勉強になりました。 出身であり、求めているもの 草など大地に逞しく根を張っ が全く一致し、特に農夫が雑 て生きている姿に共鳴、 したくて来ました。 話を聞く中で、私も農家の 感動しました。 60代·男性

自分の立ち位置で描く、 たことをテーマに作品にする。 て確認した言葉でした。 心をたたくもの 60代・女性

ころ
沖絵教室で
絵を描いてき

×